2026年度酪農学研究科　修士課程　第1期入学試験問題

（必修：国際環境情報学）　受験番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以下の３問のうち２問を選択して回答すること。

1. 具体的に例を挙げながら、GNSS 位置情報、GIS およびリモートセンシングのいずれかあるいは複数の技術を用いた自然環境のモニタリング手法を述べよ。ただし、全体計画からデータ収集、処理・解析、情報の配布（伝達）、ユーザの活用までのワークフローを考えて記述すること。

2. 人工衛星、航空機、ドローンなどのプラットフォームを用いたリモートセンシングを想定し、以下の問に答えなさい。
   ①それぞれのプラットフォームの代表的な撮影高度、空間分解能、撮影頻度について説明すること。
   ②3 つのうちどれか一つプラットフォームをとりあげ、データの代表的な利用例について、他のプラットフォームの特徴と比較しつつ述べよ。

3. ディープ・ラーニング(Deep Learning)を用いた画像中の物体検出について以下の問に答えなさい。
   ①機械学習と Deep Learning の用語を説明し、その違いおよび共通点について述べること。
   ②画像分類と物体検出の違いについて説明すること。また物体検出に適したアルゴリズムにはどのような手法がありどのような特徴を持つか説明すること。

解答：

解答（続き）: